

Amazon RDS for PostgreSQL バージョン 9.6 のサポート終了のお知らせ

by Koji Shinkubo | on 10 MAR 2021 | in [Amazon](#)

[RDS](#), [Announcements](#), [RDS For PostgreSQL](#) | [Permalink](#) | [Share](#)

この投稿は、[AWS フォーラム](#)でご案内しているアナウンスメントの参考和訳です。

注記: 以下の内容は、Amazon Aurora クラスターには適用されません。

Amazon RDS は、PostgreSQL メジャーバージョン 9.6 の廃止プロセスを開始しています。これは、[PostgreSQL コミュニティ](#)では、**2021 年 11 月 11 日をもって PostgreSQL 9.6 のサポートを終了することを計画している**為です。

多くのお客様のデータベースがピーク負荷となる時期における可用性への影響を避けるため、Amazon RDS for PostgreSQL 9.6 は、UTC 協定世界時間の2022 年 1 月 18 日 00:00:01 (JST 日本標準時間の2022 年 1 月 18 日 09:00:01) で廃止となります。コミュニティでのPostgreSQL 9.6 の廃止 (2021 年 11 月 11 日) と RDS for PostgreSQL 9.6 での廃止 (2022 年 1 月 18 日) の間は、RDS for PostgreSQL 9.6 データベースを実行することができますが、これらのデータベースにセキュリティパッチが提供されることはありません。コミュニティでの RDS for PostgreSQL 9.6 の廃止 (2021 年 11 月 11 日) までに、データベースをメジャーバージョン 12 以降にアップグレードすることを強くお勧めします。[PostgreSQL 12](#) には、SQL/JSON の仕様による JSON パスクエリやプラグイン可能なテーブルストレージインターフェイスを含む主要な機能強化が含まれています。[PostgreSQL 13](#) では、VACUUM コマンドによるインデックスの並列処理が導入され、B ツリーインデックスによる重複データ処理が改善されました。どちらのバージョンでも、以前のデータベースのバージョンのさまざまなソフトウェアの欠陥に対する修正が多数含まれています。

2022 年 1 月 18 日までにデータベースをアップグレードしない場合、RDS は、2022 年 1 月 18 日 00:00:01 UTC (2022 年 1 月 18 日 09:00:01 JST) から 2022 年 2 月 22 日 00:00:01 UTC (2022 年 2 月 22 日 09:00:01 JST) の間に、スケジュールされたメンテナンスウィンドウ内で PostgreSQL 9.6 のデータベースをバージョン 12 にアップグレードします。2022 年 2 月 22 日 00:00:01 UTC (2022 年 2 月 22 日 09:00:01 JST) の時点で、残りの全ての PostgreSQL 9.6 インスタンスは、メンテナンスウィンドウ中であるかどうかに関わらず、バージョン 12 にアップグレードされます。

マイナーバージョン 9.6.20 以降にアップグレード後 PostgreSQL 12 以降に直接アップグレードすることで、途中のメジャーバージョンをスキップできるようにすることをお勧めします。AWS マネジメントコンソールまたは AWS コマンドラインインターフェイス (AWS CLI) を使用して、DB インスタンスを直ちに、または次のメンテナンスウィンドウで PostgreSQL の新しいメジャーバージョンにアップグレードできます。アップグレードプロセス中に、DB インスタンスがシャットダウンされ、アップグレードが実行された後に再起動されます。DB インスタンスは、アップグレードプロセス中に複数回再起動されることがあります。通常、メジャーバージョンのアップグレードは標準のメンテナンスウィンドウ中に完了しますが、アップグレードの期間はデータベース内のオブジェクト数によって異なります。データベースがメンテナンスウィンドウ期間外で想定外に使用できなくなることを回避するため、事前にデータベースのスナップショットを作成し、アップグレードの期間を見積もるテストをすることをお勧めします。RDS での PostgreSQL メジャーバージョンのアップグレードの詳細については、[データベースバージョンのアップグレード](#) を参照してください。

さらに、廃止予定のデータベースのアップグレードに関連する以下のマイルストーンをお知らせいたします。

- 現在から 2022 年 1 月 18 日 00:00:01 UTC (2022 年 1 月 18 日 09:00:01 JST) の間 — いつでも Amazon RDS for PostgreSQL 9.6 インスタンスを、PostgreSQL 12 以降にアップグレードできます。
- 2021 年 8 月 3 日 00:00:01 UTC (2021 年 8 月 3 日 09:00:01 JST) — この時点から、AWS コンソールまたは AWS CLI のいずれかから PostgreSQL メジャーバージョン 9.6 の新しい RDS インスタンスを作成することはできません。
- 2022 年 1 月 18 日 00:00:01 UTC (2022 年 1 月 18 日 09:00:01 JST) — RDS は、スケジュールされた最も早い(次回の)メンテナンスウィンドウで、PostgreSQL 9.6 インスタンスをバージョン 12 に自動的にアップグレードします。この日時を過ぎると、Amazon RDS for PostgreSQL 9.6 のデータベーススナップショットを復元すると、復元されたデータベースが、その時点でまだサポートされているバージョンに自動的にアップグレードされます。
- 2022 年 2 月 22 日 00:00:01 UTC (2022 年 2 月 22 日 09:00:01 JST) — RDS は、メンテナンスウィンドウ中であるかどうかに関わらず、残りの PostgreSQL 9.6 インスタンスをバージョン 12 に自動的にアップグレードします。

ご質問やご不明な点がある場合は、[AWS サポート](#) までお問い合わせください。